

第2期木津川市まち・ひと・しごと創生総合戦略

・令和3年度地方創生推進交付金事業実績

令和4年8月17日

木津川市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会



木津川市

地方創生推進交付金について

地方創生推進交付金は、地方版総合戦略に位置づけられた、地域再生法に規定する認定地方公共団体の自主的・主体的で先導的な事業を、複数年度（3年から5年）にわたり安定的・継続的に支援する国の交付金です。

令和3年度地方創生推進交付金実績一覧

No	交付対象事業の名称	総事業費 ※対象外経費含む	交付決定額 (対象経費×1/2)	事業内容 ※ () = 総事業費
1	京都やましろ地域×東京しぶや連携 ～和文化×多文化 関係人口創出プロジェクト～	1,116,000円	558,000円	京都やましろ地域×東京しぶや連携事業
2	アート&クラフト市場の活性化と文化観光のコラボによる文化芸術産業創生事業	9,446,680円	4,723,000円	木津川アート事業
3	あなたとともに「心やすらぐ地域の暮らし」を ～みんなが主役の地域振興事業	6,715,000円	2,528,000円	お茶の京都DMO協議会負担金（6,215,000円） 山背古道推進協議会負担金（500,000円）
4	「子育て、子育てにやさしい」京都創生プロジェクト事業	3,201,550円	1,600,775円	子育て支援アプリ「きづがわいい」リニューアルと、SNSを融合させた情報発信ツールの構築
5	産業競争力強化支援事業	5,836,000円	2,172,000円	認証取得・更新に係る経費に対する補助金（98,000円） 展示会出展に係る経費に対する補助金（2,446,000円） 新たな販路拡大に取り組む経費に対する補助金（3,292,000円）
合 計		26,315,230円	11,581,775円	

令和3年度 取組内容

1. 京都やましろ地域×東京しぶや連携 ～和文化×多文化 関係人口創出プロジェクト～（P.4・5）
 2. アート&クラフト市場の活性化と文化観光のコラボによる文化芸術産業創生事業（P. 6・7）
 3. あなたとともに「心やすらぐ地域の暮らし」を ～みんなが主役の地域振興事業（P. 8・9）
 4. 「子育て、子育てにやさしい」京都創生プロジェクト事業（P. 10）
 5. 産業競争力強化支援事業（P. 11）
- 【第2期総合戦略との関連】（P. 12・13）

1 京都やましろ地域×東京しぶや連携～和文化×多文化 関係人口創出プロジェクト～

<事業概要>

山城地域（木津川市、宇治市、城陽市、八幡市、京田辺市、久御山町、宇治田原町、笠置町、和束町、精華町、南山城村）のお茶に代表される和の文化と渋谷区の先端的なファッション、デザインの融合による新たな商品や生活文化の創出により、両地域における関係人口の創出・拡大を目指すもの。

<令和3年度実績>

・交流戦略委員会の設置・運営

内 容：山城地域、渋谷区からそれぞれの市町や観光関係団体の代表者12名で構成し取組について協議を行った。

開催日：令和3年5月17日、9月13日、12月13日

・交流戦略策定に向けた調査・検討

子どもの交流戦略を策定するため、山城地域の子ども交流に係る受入団体の情報収集を行い、渋谷区側の子ども関連ボランティア団体、NPO等に情報提供し、今後の交流の方向性をまとめた。

・市民・企業向け情報発信

ホームページ (<https://yamashiro-shibuya.com/>) の更新を行った。

デジタルパンフレット (<https://yamashiro-shibuya.com/pamphlet2/>) の作成を行った。

・東京の資源を活用した京都の茶文化進化事業

①「京都やましろ食材フェア」を実施し、渋谷横丁内「近畿食市」にて、京都やましろ産品を活用した限定メニュー11品の提供と販売を行った。

実施日：令和3年11月6日～14日

実 績：限定メニュー販売数 242食

- ②「美味しいお茶の淹れ方、楽しみ方」を実施し、木津川市の若手茶師「CHASTER★★★」が「近畿食市」内スペースを活用し、お茶の美味しい淹れ方・飲み方の実演を行った。

実施日：令和3年11月12日～13日

実績：参加者数 200名

- ③京都やましろ特産品によるメニューの開発及び提供

内容：「渋谷ハチ公そば」にて山城特産品（九条ネギ、白子たけのこ）を用いたメニューの開発を行った。

実施日：令和3年11月8日～19日

実績：提供メニュー販売数 340食

- ・お茶の京都・東京しぶや特産品づくり

①ブレンド茶開発

内容：午前用、午後用の2種類のお茶のブレンドを試作し、渋谷区内のコインスペース内にて試食アンケートを実施した。

実施日：令和3年11月6日～30日

実績：アンケート回答数 202名

- ・京都の資源を活用した渋谷カルチャー進化事業

内容：渋谷区在住者及び勤務者を限定とした「京都やましろ地域の人々と交流を育む」オンラインツアーを実施した。

実施日：令和4年1月22日～23日

実績：参加者19名

<今後の方針>

東京の資源を活用した京都の茶文化進化事業（デジタル交流事業や特産品づくり）、京都の資源を活用した渋谷カルチャー進化事業（モニタリングツアー）、お茶の京都・東京しぶや戦略的交流事業（子どもの交流事業や市民・企業向けPR）の実施などを展開し、関係人口の創出を目指す。

2 アート&クラフト市場の活性化と文化観光のコラボによる文化芸術産業創生事業

<事業概要>

市が有する豊かな自然環境や歴史・文化のなかに「現代アート」を取り入れた「木津川アート」を開催した。木津川アートはスタートから10年を越え、7回目の開催となる今回は、これまでのアートを振り返り、帰り着いた場から新たな遭遇と出発を望んでという意味を込めてテーマを「回る帰る（かいき）」とした。

実施日：令和3年10月31日～11月14日（15日間）

場 所：加茂町瓶原地域

実 績：来場者数 11,588人

招待作家 3組

参加作家 25組

小品展「木津川ストリーム」 17組

21会場で展示



<関連イベント>

- 天空の旅人・多胡光純氏のトークショー 実施：11月3日 来場者数：60人
- 水源からの探検ツアー+クイズラリー 実施：11月6日 参加者数：53人
- 竹中洋平ライブ演奏 実施：11月3日、12日、13日、14日 来場者数155人
- アートツアー 実施：10月31日、11月7日 参加者数：34人
- ナイトツアー 実施：11月12日、13日 参加者数：80人
- アーティストトーク 実施：11月13日 来場者数：30人
- みかのはら100人ヨガ 実施：11月13日 参加者数：100人

<今後の方針>

木津川アート2021は、これまでの木津川アートを振り返る回となった。

これからの木津川アートは、これまでのコンセプトを振り返り、そして見直し、次の3項目を木津川アートが掲げる3つの柱として軸に据え、【産官学民で共創していく木津川アート】に取り組んでいく。

○「木津川市の魅力再発見」

木津川市が紡いできた恵みをアートの力で発信

○「新しい木津川アートの構築」

企業・まち・社会をアートでつなぐ

○「未来志向にシフト」

未来の子どもたちの想像力をアートに触れさせて育む

3 あなたとともに「心やすらぐ地域の暮らし」を～みんなが主役の地域振興事業

<事業概要>

お茶の京都DMOへの分担金

【お茶の京都DMO】

平成29年3月27日に設立された、京都府と山城地域12市町村が社員となる組織（一般社団法人京都山城地域振興社）。それぞれの地域と連携し、観光地域づくりの総合プロデューサーとして、戦略的な観光地域づくりの推進を目的とする。

<令和3年度実績>

お茶の京都地域の既存の幅広い観光地域づくり関連組織や団体等と連携し、各地域の個別の取組の調整を行った。また、お茶の京都博の取組を生かした地域全体の効果的な情報発信及びワンストップ窓口に取り組んだ。

・連携した関係組織、団体

京都府、山城地域12市町村、観光協会、地域の観光に取り組む団体、各寺社、交通事業者、旅行会社、J A京都やましろ

・木津川市域での取組

○お茶の京都 木津川古寺巡礼バスの運行 乗車人数6,130人

○お茶の京都プレミアムバスツアー（岩船寺、浄瑠璃寺、クローバー牧場 等） 参加者100人

○南山城古寺巡礼 山寺の古刹めぐり（海住山寺、現光寺 他）参加者6人

○南山城古寺巡礼 木津川市流域の仏様に会おう 参加者5名

○豊かな自然と歴史に触れる 京都・奈良間の山際の小径 山背古道を歩く（蟹満寺、湧出宮、椿井大塚山古墳、福寿園、泉橋寺 他） 参加者20人

・情報発信に関する取組

Facebookを活用した情報発信 投稿数662件 フォロワー11,420人（R4.2.28現在）

Instagramを活用した情報発信 投稿数194件 フォロワー2,667人（R4.2.28現在）

YouTubeを活用した情報発信 アップロード動画数88本 視聴回数56,145回

もうひとつの京都多言語Webサイトの開設

JR西日本の京都駅、山科駅及び奈良線主要駅モニターにPR画像放映

雑誌等への記事掲載（婦人画報、パープルサンガフリーペーパー、JR西日本「西Navi8月号」等）

ラジオでのPR（ラジオ大阪「平田達也の耳からトラベル」）

中信ビジネスフェア2021への出展

京都パープルサンガホームタウンデーPRブースへの出展

日本遺産サミットin小松への出展

お寺キャンプフェスin西本願寺への出展

伏見みなとの賑わい広場への出展

日本旅行Tis大阪支店「行こう！お茶の京都」コーナー設置

京なび「企画展」でのお茶の京都コーナー設置

新幹線京都駅コンコースにおける「もうひとつの京都」PR

旅サラダEXPO「もうひとつの京都」ブース出展

<今後の方針>

木津川市におけるお茶の京都DMO主体の取組については、お茶の京都DMOと関係団体等とが連携できるように調整を行う。また、本市や本市観光協会主体の取組については、お茶の京都DMOと連携し、効果的な情報発信をすることで、イベント等の来場者数の増加を目指す。

4 「子育て、子育てにやさしい」京都創生プロジェクト事業

<事業概要>

子育て世代が「安心して、楽しみながら子育てが出来る支援の充実」を図るため、それぞれの事情にあった子育てに関する情報を受け取れるような仕組みづくりをするとともに、全ての世代に情報をお届けするオールインワン情報発信のツールの構築を行った。

<令和3年度実績>

令和3年度はツールの構築を行ったため、実績については令和4年度以降に確認していく。

参考：令和4年6月20日時点の実績

各課での運用に向けて、令和4年5月26日に職員研修を実施した。

市公式ライン登録者数 1, 007人

発信数 29回

子育てアプリ「きづがわいい」登録者数 206人

<今後の方針>

「子育て支援WEBツール」内の市民間の交流(バーチャルコミュニティ)において生み出された子育て支援活動などを、まちの賑わい拠点(可動式リアカーゴ「キツガワゴン」)を活用し、大学生による地域振興団体(通い版地域おこし協力隊)等の協力を得ながら、リアルな交流活動に発展させる。

5 産業競争力強化支援事業

<事業概要>

木津川市内に事業所を有する企業や個人事業者等を対象に、自己の「製品」及び「サービス」の競争力強化を推進するため、認証の取得・更新・展示会への出展、新たな販路拡大を目的とした新規の取組に要した経費の一部を補助する。

<令和3年度実績>

○認証取得・更新事業（支援事業者数 1 事業所）

競争力の強化に資すると認められる認証の更新を支援した。

○展示会等出展事業（支援事業者数 9 事業所）

商品のPRや販路拡大のための展示会、見本市及び、商談会などへの出展を支援した。

○販路拡大事業（支援事業者数 14 事業所）

新たな販売先の獲得を目的とした新たな取組みであり、既存の事業活動の範囲に含まれない取組みを支援した。

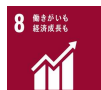
<今後の方針>

認証情報を案内するとともに、展示会には関係機関と共同出展するなど一層の取組強化を図る。また、販路拡大においても、効果的な取組を検討するなど、関係機関と協力して伴走支援を実施する。

第2期総合戦略との関連

○産業競争力強化支援事業

基本目標 1



学研都市としての特性を活かした産業の活性化、企業誘致・立地による雇用と就業の創出

重要業績評価指標	H30 現況値	R2 実績値	R3 実績値	R6 目標値
新規事業場設置支援延べ件数	0 件 (R1)	4件	5件	6 件
市内事業所数	1,878事業所	※1,878事業所	※1,878事業所	1,950事業所
新規創業者支援延べ件数	0 件 (R1)	4 件	6 件	20件

※平成28年度の統計結果、令和3年度の調査結果は現時点で未公表

○京都やましろ地域×東京しぶや連携～和文化×多文化 関係人口創出プロジェクト～

○あなたとともに「心やすらぐ地域の暮らし」を～みんなが主役の地域振興事業

基本目標 2



「交流人口」「関係人口」の増加、地域住民による「地域活性化・観光」の展開

重要業績評価指標	H30現況値	R2 実績値	R3 実績値	R6 目標値
観光入込客数	965,000人	528,831人	549,406人	1,013,250人
観光消費額	2,110,000千円	2,022,599千円	2,114,617千円	2,215,500千円

○「子育て、子育てにやさしい」京都創生プロジェクト事業



「子育て支援No.1」を目指した施策の充実

重要業績評価指標	H30現況値	R 2 実績値	R3実績値	R 6 目標値
年少人口	13,075人 (R1)	13,144人	12,990人	13,663人
子育て支援アプリ「きづが わいい」ユーザー数	1,919人 (R1)	2,529人	2,787人	2,519人

○アート&クラフト市場の活性化と文化観光のコラボによる文化芸術産業創生事業



まちづくりに取り組む、取り組もうとする人材の支援・創出

重要業績評価指標	H30現況値	R 2 実績値	R 3 実績値	R 6 目標値
木津川アート来場者数	11,872人	—	11,588人	12,000人